

～あした、転機になあれ!～

美し島から... 楽さびら。

職場を元気にする哲楽レシビ その十八

「呼び名」を哲楽してみると...

「呼び名」の力を
見直しませんか?

あなたは、職場で何と呼ばれてい
ますか? もし選べるなら、どんな
風と呼ばれたいですか?

コミュニケーション研修のとき
に、「呼び名」についてお話すするよ
うにしています。

「呼び名」には、スイッチの役割
もあると感じます。呼ばれ方によつ
て、話しやすさやモチベーションな
ど、さまざまな変化があると思うの
です。それを最初に教えてもらった
のは、もう10年近く前のこと……。

P.T.Aのお母さん方からのご相談が
続き、偶然にもほぼ同じ内容でした。
「うちの息子はもう高校生になり
ましたが、まだまだ子どもで……。

もう少ししつかりしてほしい」とい
うお悩み。そんな息子さんの「しつ
かりスイッチをONにするために、
どんなアプローチがあるか」とのご相
談でした。

ひと通りお話をうかがって、最初
に浮かんだ質問がありました。

「息子さんのこと、どんな風に呼
んでいますか?」

お母さんは、ちよつと不思議そう
な表情をしつつ…教えてくれまし
た。

「チビ」
私も、ビックリ。お母さんの身長

も追い越すような息子さんへの呼び
かけは、未つ子だという理由だけで、
小さいころと変わらず「チビ」のま
までした。

どんなに学校ではしつかりしてい
ても、家で「チビ」と呼ばれたら、「チ
ビ」のスイッチが入ってしまうので
は?

私は、そのことをお母さんにお伝
えました。「呼び名」は、ひとつ
の期待でもあるかもしれない、と
思ったのです。「あなたは、チビで
いいのよ。チビでいてちょうだいね」
という期待になってはいませんか?

呼びかけは、実は呼びかけられた
人だけでなく、呼びかける人の意識
にも作用する。それは、私の母から
教わりました。

呼び方を変えるだけで モチベーションアップ

私は、小さいころから母から「さ
ん」づけで呼ばれて育ちました。私
が生まれたばかりのころ、母は「ちゃ
ん」づけで私を呼ぶときに「これで

は別の人格を持っている人として、
娘と向き合うことが難しい」と感じ
たそうです。それで「さん」づけに
変えてみたとのこと。子どもは、自
分の所有物ではないという意識を自
分自身に持たせるための、母なりの

工夫だったようです。

そんな話を聞いていたので、私は、
ふと「呼び名」が気になったのだと
思います。この出来事があつてから、
私は「呼び名」の持つ力について哲
楽するようになりました。

例えば「相手に、たくさん話して
ほしい」と思ったら、「どんな風に
呼ばれたら話しやすいか」を尋ね
る。モチベーションアップを願うな
ら「どう呼ばれたらモチベーション
が上がる?」と聞いてみる。もしも
自由に選べるなら、職場ではどう呼
んでももらいたいかを、みんなに聞い
てみる……などなど。

呼び名が変わるだけで、会議の雰
囲気が変わることもたくさんありま
した。「苗字ではなく、名前で呼ん
でもらった方が、親しみがわいて話
しやすい」という人もいれば、「な
れなれしいのはイヤなので、職場で
は苗字で呼ばれたい」という人も。
「いつもは、〇ちゃんのお母さんと
呼ばれることが多いので、下の名前
で呼んでもらいたい」という女性の
声も多く、本当に、人それぞれだと
感じます。

変わりダネでは「モチベーション
が上がる呼び名」というお題のとき
に「一度でもいいから、社長と呼ばれ
てみたいですよ!」という新人さんの
声に、その場にいた社長も含めて大
爆笑したこともありました。もちろ
ん、その研修中はずつと彼が「社長」。

呼びかけられるたび、うれしそう
な表情を見せる彼に、その場の誰も
が、呼び名の持つ力を実感したので
した。

職場でも家庭でも友人でも、身近
で長い付き合いの人ほど、何となく
呼び名が定着してしまっていること
は多いもの。あらためてリクエスト
を聞かせてもらおうと、発見があるか
もしれません。ところで、あなたの
場合はいかがですか?

あした…転機に、なあれ!

呼び名...
大切にしていますか?

